

令和4年産 紀南のみかん産地情報

2022/07/28

1. 開花～着果状況

本年の早生みかんは、満開日が5月2日と前年より1日程度遅く、平年より2日程度早くなった。

また、生理落果は昨年秋・冬期の寒さや乾燥の影響を受け、落葉した樹では生育が芽の伸長に偏り第一次生理落果は多くなった。第二次生理落果は、落果期前半は少なかったが、後半に温度・湿度が高くなり落果ピークを迎えた。



7月22日の定点着果量調査では、極早生の着果は26.8果(前年比108%、平年比103%)、早生は20.4果(前年比105%、平年比98%)と、前年・平年並みとなった。

2. 果実の肥大・品質

7月20日時点の肥大は、各品種とも前年・平年並みとなっている。また品質については、各品種酸度・糖度とも前年よりやや低く、平年並みとなっている。

品 目	4年産			3年産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	39.0	4.01	6.9	39.2	4.18	7.3	39.1	4.09	7.1
早 生	36.6	4.10	6.6	35.7	4.53	7.1	36.0	4.22	7.0

3. 品質向上対策

現在、果実品質向上のため、摘果やマルチ被覆、フィガロン散布を啓発している。また、味・外観を向上させるため、着果の多い極早生の摘果は8月中旬までに、早生では9月下旬～10月上旬までに仕上げ摘果を進める。

4. こだわりグループの取り組み

今年で18年目の「極早生こだわり」は、87名13.3ha、15年目になる「早生こだわり」は、43名7.1haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を計画しており、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

5. 今年産の生産予想量(7月28日時点)

単位：t

品 目	4年産	3年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,969	3,069	3,119	96.7%	95.2%
早 生	6,075	6,505	6,227	93.4%	97.6%
合計(普通含む)	9,061	9,591	9,369	94.5%	96.7%